

1. 科目名（単位数）	心理学統計法／心理統計法（2単位）	3. 科目番号	PSMP1141
2. 授業担当教員	古谷 大樹		
4. 授業形態	講義・演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	「統計学」の単位を履修していること。		
7. 講義概要	心理学を修める上で、統計学の知識は、データを正しく扱い読み取るために必須の教養のひとつである。本講義では、統計学に関する正しい知識を習得するとともに、データを収集し、分析し、結果を読み取る能力を身につけることを目標とする。 本講義は、「統計学」の講義に継続する内容として、実際にデータを収集し、統計ソフト（SPSS）を用いて、「統計学」で習得した記述統計を実施するとともに、各種の統計的仮説検定の実践について学ぶ。		
8. 学習目標	代表的な統計処理について自ら統計ソフト（SPSS）を用いて実践することで、基本的なデータの扱いと読み取り方法を習得する。具体的には、以下の4点を目標とする。 1. 研究目的に合わせたデータを収集し、統計処理を行うことができる。 2. データに合った解析法を選択できる。 3. 選択した解析法を、統計ソフト（SPSS）を使って実施し、結果を読み取ることができる。 4. 解析結果をレポートとして記述する基本的な手順を理解し、説明することができる。		
9. アサインメント（宿題）及びレポート課題	毎回の演習内容についての予習と、自宅での復習が必須となるため、本シラバスの事前学習・事後学習の内容を熟読して臨むこと。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 なし 【参考書】 岸学著『SPSS によるやさしい統計学（改訂版）』オーム社。		
11. 成績評価の基準と評定の方法	○成績評価の基準： ①研究目的に合わせたデータを収集し、統計処理を行うことができるか ②データに合った解析法を選択できるか ③選択した解析法を、統計ソフト（SPSS）を使って実施し、結果を読み取ることができるか ④解析結果をレポートとして記述する基本的な手順を理解し、説明することができるか ○評定の方法： 受講態度、演習への取り組み、期末レポートから総合的に評価する。 授業への参加・受講態度：30% 課題達成・レポート：40% 小テスト：30%		
12. 受講生へのメッセージ	春期の「統計学」「情報処理演習Ⅰ」「文章表現」に継続する内容ですので、しっかり復習してから臨んでください。なお、遠隔講義の場合や皆さんの理解度・達成度によっては講義内容を変更する場合があります。 わからないことについては、講義内またはオフィスアワーでの質問を歓迎します。なお、演習の課題への取り組みを評価しますので、欠席・遅刻・早退等は減点の対象となります。 初回授業で受講ルールの詳細を説明しますので、受講希望者は必ず第1回の授業に出席してください。		
13. オフィスアワー	授業時間内に通知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション：受講契約	事前学習	本シラバスの内容を熟読し、本講義の学習内容および受講ルールを把握しておく。
		事後学習	情報処理室の利用可能時間を調べ、大学所定の手続きに従ってコンピュータを操作する。
第2回	t 検定（1）	事前学習	t 検定について調べておく。
		事後学習	講義の復習・課題の提出。
第3回	t 検定（2）	事前学習	t 検定について調べておく。
		事後学習	講義の復習・課題の提出。
第4回	分散分析（1）	事前学習	分散分析について調べておく。
		事後学習	講義の復習・課題の提出。
第5回	分散分析（2）	事前学習	分散分析について調べておく。
		事後学習	講義の復習・課題の提出。
第6回	相関分析（1）	事前学習	相関分析について調べておく。
		事後学習	講義の復習・課題の提出。
第7回	相関分析（2）	事前学習	相関分析について調べておく。
		事後学習	講義の復習・課題の提出。
第8回	χ ² 検定（1）	事前学習	χ ² 検定について調べておく。
		事後学習	講義の復習・課題の提出。
第9回	χ ² 検定（2）	事前学習	χ ² 検定について調べておく。
		事後学習	講義の復習・課題の提出。

第 1 0 回	検定の復習	事前学習	今までの資料を確認しておく。
		事後学習	講義の復習・課題の提出。
第 1 1 回	確認テスト前の全ての検定の練習	事前学習	各検定ができるよう練習しておく。
		事後学習	講義の復習・課題の提出。
第 1 2 回	確認テスト	事前学習	各検定ができるよう練習しておく。
		事後学習	今までの資料を復習しておく。
第 1 3 回	レポートの説明	事前学習	何を調べたいか考えておく。
		事後学習	講義の復習・課題の提出。
第 1 4 回	レポートの作成	事前学習	何を調べたいか考えておく。
		事後学習	データをとり、レポートの作成を開始する。
第 1 5 回	まとめ	事前学習	完成を目指しレポートに取り組む
		事後学習	期限内にレポートを提出する。